

事務事業評価シート

(H.29)No.	7010	(H.28)No.	7010
-----------	------	-----------	------

事務事業名	後期高齢者医療広域連合納付金(後期高齢者医療特別会計)		
担当部局名	担当室名	室長名	
市民部	保険年金室	中山 正己	

会計区分	事業コード
後期高齢者医療特別会計	(中事業名)※予算書事業名
款 後期高齢者医療広域連合納付金	-
項 -	(小事業名)
目 -	-

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	1	支え合い健康でいきいきと暮らせるまち
	基本施策	3	地域福祉の充実
	施策	4	社会保障
重点プロジェクト			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
後期高齢者の方が安心して医療を受けていただける体制づくりのため、三重県後期高齢者医療広域連合が行う、後期高齢者医療に要する費用として、広域連合に、保険料徴収金等を納付します。
事業内容
三重県後期高齢者医療広域連合に、保険料納付金(徴収した保険料)、広域事務費負担金(広域連合一般会計に係る負担金)、保険基盤安定負担金(低所得者等の保険料軽減分を公費で補填する)、療養給付費負担金(医療給付費の1/12を負担する)を納付します。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.28年度(事業量・取組実績)		H.29年度(事業量・取組計画)		
	主な事業の実績・計画	<ul style="list-style-type: none"> 被保険者数 10,305人 (平成29年3月末現在) 保険料等納付金 (665,437,949円) 広域事務費負担金 (39,960,000円) 保険基盤安定負担金 (146,743,983円) 療養給付費負担金 (620,792,068円) 	<ul style="list-style-type: none"> 被保険者数 10,795人 (平成29年度見込) 保険料等納付金 (657,151千円) 広域事務費負担金 (46,474千円) 保険基盤安定負担金 (155,098千円) 療養給付費負担金 (630,228千円) 	H.30年度(事業計画)	H.31年度(事業計画)
			<ul style="list-style-type: none"> 保険料等納付金 広域事務費負担金 保険基盤安定負担金 療養給付費負担金 	<ul style="list-style-type: none"> 保険料等納付金 広域事務費負担金 保険基盤安定負担金 療養給付費負担金 	<ul style="list-style-type: none"> 保険料等納付金 広域事務費負担金 保険基盤安定負担金 療養給付費負担金

	H.28年度(決算見込)		H.29年度(作成時予算額)		H.30年度(計画予算)	H.31年度(計画予算)	H.32年度(計画予算)	
	H.27繰越分	H.28現年分	H.28繰越分	H.29現年分				
①直接事業費		1,472,934千円		1,488,951千円	1,584,629千円	1,659,236千円	1,768,187千円	
内訳(千円)	国・県支出金							
	地方債							
	その他()		665,438		657,151	690,009	696,909	731,754
	一般財源	0	807,496	0	831,800	894,620	962,327	1,036,433
人工数	職員		3.00人		3.00人	3.00人	3.00人	3.00人
	臨時職員等		0.00人		0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
②概算人件費	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	
①+②総事業費	0千円	1,472,934千円	0千円	1,488,951千円	1,584,629千円	1,659,236千円	1,768,187千円	

4. 担当室による事務事業の点検

考察(H.28年度の取組評価、課題、施策への貢献、市民との協働など)
広域連合に納付した保険料は、収納対策を講じたことから前年度の収納率を上回りました。この中で低所得者の保険料は、軽減措置を講じていることから保険料の軽減分を国の規定に基づき保険基盤安定負担金により補填しました。近年、加入者の増加や医療の高度化により医療費が増加しており、それにともない医療給付費の1/12を負担する療養給付費負担金が増加しています。医療費抑制のためには加入者の健康保持が必要であることから、頻回受診者の保健指導並びに受診券での健康診査の実施及び受診券での歯科健康診査を実施して被保険者の自助努力について支援に努めます。

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(現行)
今後の対応方針(課題解決への取組内容、具体的な見直し内容、継続の理由等)	6. 事務事業の取組に関する市の計画
後期高齢者の方に、安心して医療を受けていただけるように、引き続き三重県後期高齢者医療広域連合に負担金等の納付を行い、安定した事業の運営に努めます。	